

宮古労働基準監督署

・ビーチ清掃で職場の健康づくりPR・

～全国労働衛生週間におきて～

職場の健康づくりのためのビーチクリーンアップが平成26年9月27日（土）パーナガマビーチで行われました。

これは、10月1日（火）から7日（月）までの間実施される平成26年度「全国労働衛生週間」に向けて気運を高めるためのもので、労働災害防止団体のほか宮古福祉保健所、宮古公共職業安定所や宮古労働基準監督署の職員やその家族など約70人が参加しました。

参加者は、空き缶、ペットボトルや枯葉などを拾い、心地よい汗を流しました。ごみは、約1時間で2トントラック1台分（約120^キ）にもなりました。

さわやかな汗をかいた後は、協力企業のパンと飲み物で労を癒やしました。参加者からは、「海岸がきれいになって気持ちがいい」「軽く運動をすると気分が良い」「みんなでやると楽しい」「奉仕活動は心も健康になる」などの声が寄せられました。

また、ビーチクリーンアップをとおして、職場の仲間とともに「心と体の健康づくり」に取り組むことをみんなで認識しました。

参加者全員で「健康一番！」



主催者あいさつ



集めたゴミ



ヤシガニ発見

